

■主な項目と内容（CD版全12枚組・約10時間／講話文字起こしテキスト一部）

政財界をはじめ各界の有力者が自らの人生に、また事業経営に活かし、今なお多くのリーダーに影響を与え続ける天風哲学。
中村天風本人の肉声テープから厳選。「人生を好転させる、積極一貫に生きる教え」を披露

第1巻 「幸福への道」

昭和四十二年四月
「幸福への道」

幸福とは何か。人々は幸福にはなりたいたい、幸福でありたいと願いながらも、多くの人が諦めていないか？真の幸せとはいったい何かを説き明かす。

- 幸福の本当の意味
- 人生とは何か
- 幸福は待つについても転がり込んでこない
- 積極的な心
- 人間の本当の価値と最高の力
- 幸福にも健康にもなる人生

第2巻 「生命の力」

昭和二十九年
「心身統一法」公開講演

人間が本来生まれながらにもっている「生命の力」。人生を平穩に、そして生命の力を司る六つの力「体力、胆力、判断力、断行力、精力、能力」の真の意味と備え方とは。

- 六つの力を豊富にする
- 安心立命
- 長生きする生き方
- 肉体と精神
- やせ我慢や空威張りでは解決できない
- 体力、胆力、判断力、断行力、精力、能力

第3巻 「心身統一の根本」

昭和三十一年九月
「心身統一の根本義」

ただ目先の生きること追われ、静かに一歩退いて自分の人生を考えようとする気持ちを持つているか？尊く、強く、正しく、清く、心の態度を崩さずに生きていく教えを説く。

- 心身を統一するとは
- 病を乗り越える
- 自分の心でありながら、自分のものとして使いこなせないのか
- 心の不思議な働き
- 心の在り方
- 人間の運命の中に与えられた奇跡

第4巻 「積極心の基礎づくり」

録音口不明
「観念要素の更改法」

命は心と体がひとつの状態に結合したものである。その心の強さを得るために心の態度を積極化する方法、人間がこの世に生まれてきた使命とは。

- 心をいつも強くするには
- 我々を生かしている三つの条件
- 命の火を燃やす
- 人間は何のために生まれてきたのか
- 宇宙本来の自然傾向に順応する
- 病を治す力
- 心を掃除する

第5巻 「日々を積極心で活きる」

録音口不明
「積極性と人生」

人生の一切合切のすべてが、積極的精神で決まる。心の態度が積極的ならば命の全体が、積極的になり、反対に、消極的だとまたその通りになる。

- 健康も長寿も運命も成功も積極的精神で決定される
- 積極的精神をつくる心得
- 消極的な気持ちを追い払うには
- 心の鏡
- 不健康や不運命、取り越し苦労
- 心の力を弱くする行い

第6巻 「積極心を保つ」

昭和二十九年三月
「神経反射の調節法」

万物の霊長たる人間に生まれた以上は自己は何たるかを自覚せよ。怒り、怖れ、悲しみ…いかなる感情や感覚が芽生えようとも動揺せず、積極心を常に保つ教え。

- 迫る死と覚悟
- 心の安定を欠いた人間
- 心機転換の完全
- 感情や感覚の衝動
- 心に波風を起こさせない方法
- 自分の命を守る人間
- 命というものは一遍きり

第7巻 「我とは」

昭和二十五年五月
「我とは何ぞや」

我とはなんぞや。自分の生命の主人は自分である。自分が本当に何なのか、本当の自分というものを正しく自覚し、理解しなければ人生観は確立できない。

- 人生観の根本「我とはなんぞや」
- 真人生を作る
- 本当の自分を正しく自覚する
- 絵描きの絵筆は絵描きじゃない
- 本能階級と理性階級
- 真理を掴みとる
- 心の力や体の力とは違う、動かす力

第8巻 「心とは」

昭和三十六年十月
「心とは」

人生は心ひとつの置きどころ。心、心と皆、口では言うけども、その心というものがわかっていない。心の正体とはいったい何か。

- 一番先に必要な心の操縦
- 心の正体とは
- 肉体の三つの心と精神の二つの心
- 動物の欲望
- 心の価値をないものにする二十数か条の消極心
- 人間だけにしかない特別な心
- 雑念妄念を整理
- 生き甲斐のある人生

第9巻 「心の使い方」

昭和二十六年十月
「心の使い方」

我々の心というものは、その使い方一つの良し悪しで煩悶や迷いに心が苦しめられたり、今まで経験したことのないような、嬉しいとか、楽しいとか以上の尊さを味わえるようになる。幸福に生きる心の使い方を説く。

- 澄み切ったはつきりとした気持ち
- 習慣は第二の天性
- 気を打ち込む掛け
- 心がピンボケになる時
- 沢庵禅師の言葉
- 真・善・美
- 人生を支配する意志の力
- 心の正しい使い方とその順序

第10巻 「大いなる悟り」

昭和四十二年八月
「大悟の辞」

心を積極的にすれば、健康も立ち直り、運命も立ち直るようにできている。自分の心を磨き、積極的な心の持ち方を説き明かす。

第11巻 「信念の力」

昭和三十九年
「信念と奇跡」

● 話す言葉が重大な人生に関係する

● 大宇宙よりも広い人間の偉大な心

● 造物主の心と同様の心持ち

● 幸運に生きている人

● 病になろうと、不運になろうと、心の態度は崩すな

● 心を磨くとは

信念が確固不拔なものになれば、宿願達成の力が自分の命の中に湧いてくる。信念とは何か、その力の重要性和持ち方を説く。

- 信念の重要性
- どうすれば信念が煥発されるか
- 宿願達成の原動力
- オリンピックの聖火ように燃える
- 無鉄砲な生き方
- 映像化する意味
- 実在意識と潜在意識
- 思考は人生を作る
- 奇跡以上の不思議な現実

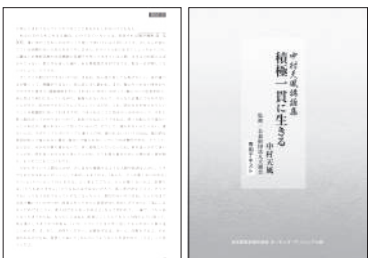
第12巻 「死と生」

昭和三十九年
「死生観」

いつ何時どんなことが起きるのかわからないのが人生。誰も抱える死を怖れる気持ちとどのように向き合うか。中村天風が説く、我々が持つべき真の死生観。

- 人間の生死
- 死を怖れる気持ち
- 聖者との対話
- 中村天風の死生観
- 人間の観念
- 生きていることだけを感謝して生きる…

講話文字起こしテキストを付属



◎記録音源の劣化のため、編集をしておりますが音質が良くない巻やノイズがございます。ご了承ください

そのため全講話の文字起こしをし、187ページの専用テキストを付属しました。聞き取りにくい箇所につきましては、ぜひご参照ください。また、講話書籍としてもご利用頂けます。

【CD版特典】マイページで聞けるシリアルナンバー付き



◎音声CD版には特典としてマイページ上でストリーミング視聴ができるシリアルナンバーを添付しました

マイページ登録し、シリアルナンバーを入れていただくと、ネット環境のあるお手元のパソコンやスマートフォン、JMC Aアプリでご視聴いただけます。CD一セットにつきお一つのシリアルナンバーになります。詳細は商品付属のご案内をご覧ください。